



三小だより

教育目標

かしこい子
やさしい子
たくましい子

栃木第三小学校だより

令和4年

1月19日発行

文責 学校長[服部]

2022年スタート

2022年がスタートしました。今年も
栃三小では、保護者や地域の皆様に御支援
御協力をいただきながら、地域とともにある学校を目指していきたく
思います。

学校では1月11日（火）に始業式を行い、3学期をスタートしまし
た。6年生は47日、5年生以下は50日と1年間で一番短い学期です
が、3学期は1年間のまとめの学期でもありますので、一日一日を大切
に過ごし、1年間のまとめをしっかりとできるよう指導していきたく
思います。



寒い日が続きますが、
「ドクダミ」の下で「ハゲ」
が咲いていました。

第3学期始業式

1月11日（火）に行った始業式は、感染症対策として、児童が1カ
所に集まらないように、今年度導入したタブレットを使い、Teamsのビ
デオ会議で校長室と各教室を繋ぎました。始業式の中で、1年生代表児童が、



3学期に頑張りたいことを発表しました。学習面では算数、行動面では友達
を増やすなど、自分の頑張りたいことを堂々と発表することができました。



校長からは、今まで話してきた凡事徹底として、「あいさつ」「聴く」「学
習の準備」をこれからも続けてほしい。特に、「あいさつ」は児童会でも力
を入れており、「心のこもったあいさつが飛び交う三小にしたい。」という話
をしました。また、6年生には、下級生に栃三小の良さを言動で伝え「有終
の美」を飾ろう。下級生は、5年生

を中心に、6年生が安心して卒業できるように、しっ
かり引き継ごうという話をしました。全員がめあてを
達成できるように精一杯努力し、今まで以上に成長で
きるように願っています。



感染再拡大

巷では、昨年暮れからオミクロン株が猛威をふるいはじめ、過
日栃木県知事からも第6波に入ったというコメントが出されました。
栃木県では、現在感染レベルが「2」に引き上げられました
が、更なる広がりが懸念されます。本校では、内容別に感染症対策のプロジェクトチームを組織
して、対応を協議しています。1月13日（木）に対策会議を開き、対応を見直す点、活動を自
粛する点などを検討し、全職員で共通理解を図りました。

登校についての変更ですが、風邪症状の場合、治ってもあと1日様子を見ていただくことにな
りました。また、同居家族に風邪症状がある場合も登校を自粛してもらうようお願いしていま
す。いずれの場合も医療機関を受診し、医師の診断を受けることを勧めています。

今後、学校では、学校公開日や鼓笛引継式、ボランティア感謝の会、そして卒業式と大きな行
事が予定されています。また、読み聞かせやミシンのボランティア活動も計画しています。いず
れも考えられる可能な感染症対策を施した上で実施する予定ですが、感染状況によっては、内容
の変更や延期または中止を余儀なくされることもあるかもしれません。しかも急激な感染状況の
変化がある場合は、間近になってからの変更ということもあるかもしれません。保護者の方々や
関係者の皆様には御迷惑を掛けてしまうこともあるかもしれませんが、このような状況下ですの
で、御理解いただければ幸いです。